

第4回教養講座 八幡浩二先生

芦田川の河口に広がる遠浅の海に、17世紀水野家五代の時代に上水道など当時の先端技術を備えた城下町福山が築かれ、そして町並みだけでなく文化や産業もその基礎がこの時代に築かれたことをお話しくくださったのは、第4回講座の講師を務めていただいた八幡浩二先生です。

現在の私たちが生活する故郷“ふくやま”再発見の連続でした。



—お寄せいただいた感想から—

八幡 浩二 先生



- 新しい研究成果の紹介を交えた大変面白いお話でした。福山が水野氏によってつくられていく様子をわかりやすく、教えていただけて本当に良かったです。これからも素晴らしい講座をよろしくお願いいたします。 (60歳代男性)

- 新田開発の際、塩分が混じった土地であるため、まず綿花づくりをすすめた人の

知恵というものを感じました。現代は進んでいるように思えるが、自然との交わりを忘れていているように感じます。エピローグ水野勝長のことは初めて知り、興味が深まりました。

(70歳代男性)

- 八幡先生がパワーポイントを使い、地図や絵図をカラフルな色合いで提示してくれましたので、視覚的にとても分かりやすかったです。八幡先生の軽快なテンポの話し方により、江戸時代のイメージに入り込むことができました。 (60歳代男性)

- 福山という町が水野勝成によって繁栄してきたこと、どんな土地だったかがよくわかって勉強になりました。この機会を与えられたことに感謝します。 (60歳代男性)

- 大変タイムリーな企画でした。11月7日～8日、水野勝成と尾張徳川家ゆかりの地を巡るという旅に参加し、刈谷城跡、椎の木屋敷、水野家菩提寺 楞嚴寺の住職の話を聞き、墓地にも案内してもらい、於大の方の人柄等もお聞きしましたので、八幡先生の話もすんなり入ってきました。まさに百聞は一見に如かずということでしょうか。 (70歳代女性)



- 10年前は岐阜にいましたが水が非常にきれいだったように思いました。福山に来て、水の流れが悪く、少し上水が臭いように思えましたが、水野家による努力により、今の福山上水道があることがまさに“奇跡”のように思います。今日の話に非常に感動しました。

(70歳代男性)



- 今にも伝わるお殿様のお話、大変面白かったです。知らなかったことがたくさんあり、今後も興味を持っていろいろ見たり聞いたりしていきたいと思えます。短い時間によくまとめてお伝えくださりまして、ありがとうございました。伏見櫓、来年見たいと思います。 (70歳代女性)

今回を持ちまして、本年度の連続教養講座を終了いたしました。4回の連続講座はいかがでしたでしょうか。4回の講座に延べ396名の方に御参加いただき、盛況のうちに幕を閉じることができました事をお礼申し上げます。「故郷“ふくやま”の魅力をもっと知りたいな」という思いを持っていただけたら幸いです。来年度の教養講座にご期待ください！